

提案型企業誘致で 立地しやすい環境を

市 は、従来の土地を分譲する方法に加え、「工業団地リース事業」、「市内空き工場活用事業」、「間接リース事業」などの新たな事業を導入しました。

■工業団地リース事業

土地を賃貸することで、土地取得の初期投資を抑えます。

■市内空き工場活用事業

土地・建物への初期投資をできるだけ抑えたい企業向けに、市内の空き工場・倉庫の中から希望に合う物件を紹介します。

■間接リース事業

土地や建物を所有せず操業を始めた企業向けに、リース事業者などに土地を分譲・賃貸し、その事業者が建物を建設して進出企業に賃貸します。

また、「提案型の企業誘致」を基本的な考え方として、進出企業の初期投資を軽減する方法や立地企業が事業を拡張するための用地の提案を心がけています。

このほか、千歳の立地環境の良さを広く伝えるため、首都圏で開催される産業展示会に出展するとともに、工業団地ホームページの充実や動画による情報発信を積極的に行っています。

地域産業活性化基本計画で立地を促進

市 は、今年1月に平成25年度を目標とする「千歳地域産業活性化基本計画」をつくりました。

この計画では、「光関連」「食品関連」「物流関連」の産業を千歳に集積する産業とされています。これらの企業が立地や事業拡張をするときは、税制優遇措置などの支援を受けられます。

この計画の目標は、平成25年度までに新規立地件数を10件、製造品出荷額などの増加額を158億円、新規雇用者数を528人としています。

また、千歳は、周辺の自治体とともに「自動車」「機械金属」「医薬品・バイオ」「情報」産業も国や北海道の支援を受けられる地域になっています。

問われる 「まちの総合力」

現 在、全国で80か所を超える工業団地が販売されています。さらに新しい団地造成が進められており、都市間の競争はますます激しくなっています。

企業誘致を進めるためには、上・下水道や電気、ガスといった産業基盤の整備が大切です。このほか、誘致するまちは、周辺の交通の便や自然環境、住環境、優秀な人材の確保、また、**進出企業を温かく迎える市民の心など「まちの総合力」**が問われています。

市は、企業が進出するときの窓口を1か所にするサービスや立地後の支援に力を入れるとともに、千歳のもつ「まちの総合力」をたくさんの方々に広げていきます。

守りの時代 だからこそ 攻めの企業誘致で まちに活力を！



工業団地ホームページ
立地環境の良さを説明しています。インターネットで「工業団地」を検索すると、企業が目につきます。

企業誘致が
千歳の未来を創(つ)くる